

# 2022 北海道最賃情報

2022年8月3日〈No. 3〉

発行：連合北海道最賃対策委員会

## 全国平均 31 円の引き上げ

－中央最低賃金審議会で目安が答申－

2022年度地域別最低賃金改定の目安を取りまとめる中央最低賃金審議会（以下、中賃と記載）の目安小委員会が8月1日に開かれ、全国の加重平均で31円の引き上げ目安とすることで合意し、8月2日に中賃に答申となった

### ●今年の最低賃金の目安が決まる。

労使双方の主張に大きな隔たりがあり議論を持ち越した中賃小委員会は、公益委員見解として、春闘における賃金上昇率が2%を超えていることや、消費者物価の上昇などが加味され、Aランク31円、Bランク31円、Cランク30円、Dランク30円、全国平均31円の引き上げ目安で労使が合意し、全国加重平均は961円となった。なお、Cランクの北海道は30円をひとつの指標として議論が進められる。

### ●議論の場は、各地方に

北海道最低賃金審議会は、8月2日に専門部会（非公開）が開かれ、労使双方から金額提示に関する考え方について議論がされた。

労働者側からは、「全国加重平均との差額を早期に解消」、「北海道の最低賃金1,000円の道筋の明確化」などの考え方を伝え、使用者側からは、審議における3要素、特に賃金改定状況調査結果第4表を中心に議論すべきとした。

8月3日の専門部会に中賃目安が伝達され、2022年最低賃金の10月1日発効にむけた審議は大詰めを迎える。

## 最低賃金の大幅引き上げを求める 街頭宣伝

2022年北海道最低賃金をめぐる審議は大きなヤマ場を迎えるにあたり、下記の内容で街頭宣伝を行います。

●日 時：2022年8月5日（金）13:30～

●場 所：紀伊国屋書店前（札幌市中央区北5条西5丁目）